

# インストールガイド

## AXIS P7224 ビデオエンコーダーブレード

日本語

## 法律上の注意事項

ビデオまたは音声監視は法律によって禁止されている場合があります、その内容は国によって異なります。本製品を監視用途でご利用になる前に、ご利用いただく地域の法律を確認してください。本製品には H.264 デコーダー用のライセンスが 4 つ含まれています。

追加ライセンスのご購入については、Axis 製品の販売店にお問い合わせください。

## 商標

Apple, Boa, Bonjour, Ethernet, Internet Explorer, Linux, Microsoft, Mozilla, Netscape Navigator, OS/2, Real, SMPTE, QuickTime, UNIX, Windows, WWW は各社の登録商標です。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における Sun Microsystems Inc. の商標または登録商標です。Axis Communications AB は Sun Microsystems Inc. とは無関係です。UPnP™ は、UPnP™ Implementers Corporation (IIG) の商標です。

## 電波に関する適合性 (EMC)

本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビ受信機に対して有害な妨害を招き、本装置の電源の入/切を行うことによって本装置が原因であると確認できた場合は、次の 1 つまたはそれ以上の措置にしたがって妨害を是正してください。受信アンテナの方向または位置を変更する。本装置と受信機の間隔を広げる。本装置を、受信機が接続されているものとは異なるコンセントに接続する。販売店または経験豊富な技師にラジオ/テレビ技術者に相談する。EMC 基準に準拠するには、本装置と一緒にシールド付き (STP) ネットワークケーブルを使用する必要があります。

**米国** - 本装置は FCC 基準の Part 15B に基づき、クラス B コンピューターデバイスの規定範囲に準拠しているかどうかの審査を受け、認証済みです。FCC 基準の Part 15B は、装置を商業環境内で作動させた場合、干渉などから適度な保護を提供するように設計されています。居住地区での本装置の動作は干渉を引き起こす可能性が高くなります。その場合、ユーザーは干渉をなくす措置を自費で行わなければなりません。

**カナダ** - このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

**欧州** - **CE** このデジタル装置は、EN55022 の規定範囲 B に準拠した放射妨害に関する要件、また居住地および商業地域での EN55024 の規定範囲に準拠した耐性に関する要件を満たしています。

**日本** - この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報装置です。この装置を家庭環境でラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しく設置し、使用してください。

**オーストラリア** - この電子機器は、無線通信 (電磁適合性) 基準 AS/NZS CISPR22 の要求を満たしています。

**韓国** - 家庭用の電磁波装置 (クラス B) であるこの装置は、主に家庭での使用が意図されており、どの地域でも使用できます。

## 安全

EN 60950-1 (IEC 60950-1) Safety of Information Technology Equipment (情報処理装置等の安全規格) に適合しています。

## 装置の改造

本装置は、必ず本書やユーザーズマニュアルの手順にしたがって設置および使用してください。本装置には、ユーザーが交換や修理を行える部品は含まれていません。無許可で装置を変更したり、改造したりした場合、適用されている規制証明や認可がすべて無効になります。

## 責任

本書の制作には細心の注意を払っていますが、不正確な記述や脱落、乱丁または落丁を見つけた場合は、最寄りの Axis 事業所までご連絡ください。また Axis Communications AB は、技術的な間違いや誤字・脱字などに対して責任を持たず、予告なく製品や文書の記載内容に対して変更、修正を行う権利を保持します。Axis Communications AB は、本書に含まれる内容について、商用性および製品の特定用途に対する適性についての黙示的な保証を含め、一切保証を行いません。Axis Communications AB は、この資料の提供、パフォーマンス、使用に関連した付随的または結果的な損害に対して責任を負いません。

## RoHS

本製品は、欧州 RoHS 指令 (2002/95/EC) および中国 RoHS 指令 (ACPEIP) に準拠しています。



## WEEE 指令

欧州連合では、電気および電子装置廃棄物についての指令 2002/96/EC (WEEE 指令) を導入しました。この指令は、欧州連合加盟国に適用されます。本製品またはその資料の WEEE マーク (右側を参照) は、家庭のゴミと一緒にこの製品を捨ててはならないことを示しています。人間の健康および/または環境への害を防止するために、本製品は承認を受けた環境的に安全なリサイクルプロセスで処分する必要があります。本製品を正しく処分する方法について詳しくは、製品のサプライヤーまたはご使用地域でのゴミ処理を担当する地域当局にご連絡ください。業務ユーザーの方は、本製品の正しい処分方法について、製品のサプライヤーまでご連絡ください。本製品は、他の産業廃棄物と混合しないでください。



## サポート

技術サポートが必要な場合は、Axis 製品の販売店にお問い合わせください。Axis 販売店がお客様のご質問にすぐに回答できない場合は、適切な部門に転送し、早急に回答いたします。インターネットをご利用の場合は、次のことが行えます。

- ユーザーズマニュアルやファームウェアの更新をダウンロードする。
- FAQ データベースで問題の解決方法を見つける。製品別、カテゴリー別、または語句を使用し検索する。
- 専用サポートエリアにログインして、Axis サポートに問題を報告する。

## 安全確保

製品をインストールする前に、本インストールガイドをよくお読みください。インストールガイドは今後参照するために保管しておいてください。

### ⚠ 警告！

- Axis 製品を輸送する場合には、製品の損傷を防ぐために元の梱包または類似した梱包を使用してください。
- 製品が損傷する可能性があるため、振動、衝撃または強い圧力が製品にかからないようにし、カメラを不安定なブラケット、不安定または振動する場所や壁に取り付けしないでください。
- Axis 製品を取り付ける際は、手動工具のみを使用してください。電動工具を使用したり、過剰な力をかけると製品が損傷することがあります。
- 化学薬品、腐食剤、噴霧式クリーナーは使用しないでください。清掃する場合には湿った布を使用してください。
- 製品の技術仕様に準拠したアクセサリのみを使用してください。このようなアクセサリは Axis またはサードパーティーから購入できます。
- Axis が提供または推奨する交換部品のみを使用してください。
- 製品を自分で修理しないでください。修理に関しては Axis または Axis 販売店にお問い合わせください。

### ⚠ 重要！

- 本 Axis 製品は、お使いになる国・地域の法律および規制にしたがって使用してください。

## バッテリーの交換

本 Axis 製品は、内部のリアルタイムクロック (RTC) 用電源として 3.0V CR2032 リチウムバッテリーを使用しています。通常、このバッテリーは最低 5 年間使用できます。バッテリーが低電力の状態となると、RTC の動作に影響し、電源オンのたびにリセットされます。バッテリーの交換が必要になった場合、ログメッセージが表示されます。バッテリーは、必要な場合以外には交換しないでください。

バッテリーの交換が必要になったときは、[www.axis.com/techsup](http://www.axis.com/techsup) を参照してください。

- バッテリーは、正しく交換しないと爆発する危険があります。
- メーカーが推奨する同じバッテリーまたは同等のバッテリーのみと交換してください。
- 使用済みバッテリーを廃棄する際は、メーカーの指示にしたがって処分してください。



# AXIS P7224 ビデオエンコーダーブレード インストールガイド

このインストールガイドでは、AXIS P7224 ビデオエンコーダーブレードをお使いのネットワークにインストールする手順について説明しています。製品の設定などに関する詳細については、ユーザーズマニュアルを参照してください。ユーザーズマニュアルは、製品に付属の CD または [www.axis.com/techsup](http://www.axis.com/techsup) からご覧いただけます。

## 重要！

- AXIS 291 1U ビデオサーバーラックまたは AXIS Q7900 ラックにハードウェアをマウントするには、各エンコーダーラックのインストールガイドを参照してください。
- 本製品はお使いになる国の法律および規制にしたがって使用してください。

## インストール手順

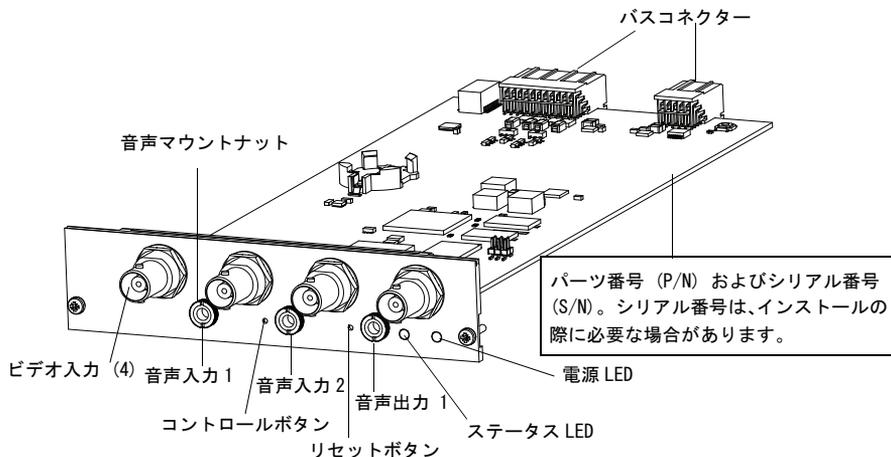
1. 以下のリストで、パッケージの内容を確認してください。
2. ハードウェアの概要。6 ページを参照してください。
3. ハードウェアの設置。6 ページを参照してください。
4. IP アドレスの設定。7 ページを参照してください。
5. パスワードの設定。11 ページを参照してください。

## ① パッケージの内容

品目	モデル / 型 / 注
ビデオエンコーダー	AXIS P7224
CD	AXIS ネットワークビデオ製品 CD (製品マニュアル、インストールツール、その他のソフトウェアを含む)
印刷物	AXIS P7224 インストールガイド (本書) Axis 保証契約約款 予備のシリアル番号ラベル

不足品や損傷がある場合は販売店にご連絡ください。

## ② ハードウェアの概要



### 外形寸法

30 x 129 x 255 mm、コネクタを除く。

## ③ ハードウェアの設置

AXIS P7224 は、次のビデオエンコーダーラックに設置するよう設計されています。

- AXIS 291 1U ビデオサーバーラック
- AXIS Q7900 ラック

AXIS P7224 の設置については、ラック付属のインストールガイドの指示にしたがってください。AXIS 291 1U および AXIS Q7900 のインストールガイドは、AXIS P7224 に付属している AXIS ネットワークビデオ製品 CD および [www.axiscom.co.jp](http://www.axiscom.co.jp) で入手できます。

## ④ IP アドレスの設定

現在、ほとんどのネットワークでは、DHCP サーバーを使用して自動的に接続デバイスに IP アドレスを割り当てています。ネットワーク上に DHCP サーバーが存在しない場合は、ブレードを一枚ずつインストールする必要があります。AXIS P7224 のデフォルト IP アドレスとして 192.168.0.90 が使用されます。

固定 IP アドレスを設定したい場合、Windows をご使用の場合は **AXIS IP Utility** または **AXIS Camera Management** のいずれかの使用をお勧めしています。設置する製品の台数に応じて、目的に最も合った手段をお選びください。

これらはいずれも無償のアプリケーションで、製品に付属する AXIS ネットワークビデオ製品 CD に収録されています。また、Axis のホームページ [www.axiscom.co.jp](http://www.axiscom.co.jp) からダウンロードしてご利用いただけます。

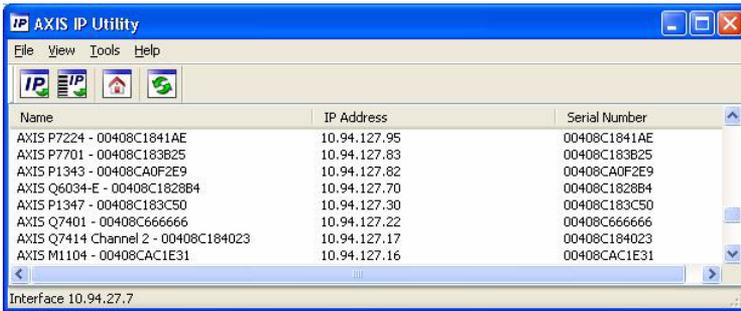
使用できる手段	推奨される製品設置環境	オペレーティングシステム
 AXIS IP Utility 8 ページ参照	1 台のビデオエンコーダー 小規模な設置	Windows
 AXIS Camera Management 9 ページ参照	複数の製品 大規模インストール 異なるサブネットでのインストール	Windows 2000 Windows XP Pro Windows 2003 Server Windows Vista Windows 7

### 注記：

- IP アドレスの設定が行えない場合は、ファイアウォールによってこの操作が妨げられていないかどうかを確認してください。
- 他のオペレーティングシステムを使用する場合など、AXIS P7224 の IP アドレスのこの他の設定方法および検出方法については、13 ページを参照してください。

## AXIS IP Utility

AXIS IP Utility は、ネットワーク上の Axis デバイスを自動的に検出して表示します。また、このアプリケーションでは手動で固定 IP アドレスを設定することができます。



AXIS P7224 は、AXIS IP Utility が動作しているコンピューターと同じネットワークセグメント（物理サブネット）に接続されている必要があります。

### 自動検出機能

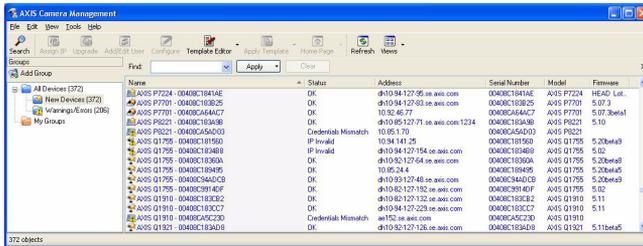
1. AXIS P7224 がネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
2. AXIS IP Utility を起動します。
3. AXIS P7224 がウィンドウに表示されたら、エントリーをダブルクリックしてそのビデオ入力のホームページを開きます。AXIS P7224 がウィンドウに表示され、4 つのビデオ入力のそれぞれに対して 1 つのエントリが表示されます。
4. パスワードの設定方法については、11 ページを参照してください。

### IP アドレスの手動設定（オプション）

1. コンピューターと同じネットワークセグメント上で、未使用の IP アドレスを入手します。
2. リストで AXIS P7224 を選択します。
3. **[Assign new IP address to select device（選択したデバイスに新しい IP アドレスを設定）]** ボタン  をクリックし、その IP アドレスを入力します。
4. **[Assign（設定）]** ボタンをクリックし、指示にしたがいます。
5. **[Home Page（ホームページ）]** ボタンをクリックして、ビデオエンコーダーの Web ページにアクセスします。
6. パスワードの設定方法については、11 ページを参照してください。

## AXIS Camera Management（複数台の製品 / 大規模インストール向き）

AXIS Camera Management は複数の Axis デバイスを自動的に検出し、接続ステータスの表示、ファームウェアのアップグレード、IP アドレスの設定などを行うことができるソフトウェアです。



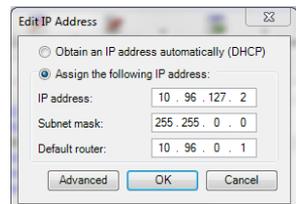
### 自動検出機能

1. AXIS P7224 がネットワークに接続され、電源が入っていることを確認します。
2. AXIS Camera Management を起動します。
3. ウィンドウに AXIS P7224 が表示されたら、リンクを右クリックし、[Live View Home Page（ライブビューホームページ）] を選択します。AXIS P7224 がウィンドウに表示され、4 つのビデオ入力のそれぞれに対して 1 つのエントリが表示されます。

パスワードの設定方法については、11 ページを参照してください。

### 1 台のデバイスに IP アドレスを設定する

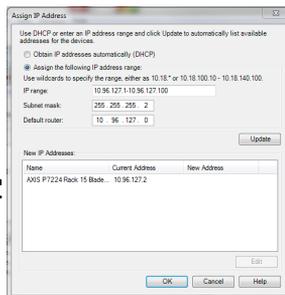
1. 一覧からチャンネルを選択し、[Assign IP（IP を設定）] ボタン  をクリックします。
2. [Assign the following IP address（次の IP アドレスを設定）] を選択し、デバイスに設定する IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトルーターの値を入力します。
3. [OK] ボタンをクリックします。



## 複数のデバイスの IP アドレスを設定する

AXIS Camera Management を利用すると、特定の範囲から IP アドレスが提示されるため、複数のデバイスに IP アドレスを割り当てる作業を迅速化します。

1. 設定したいデバイスまたはエンコーダーチャンネルを選択し（異なるモデルも選択可能）、**[Assign IP (IP 設定)]** ボタン  をクリックします。
2. **[Assign the following IP address range (次の IP アドレス範囲を設定)]** を選択し、IP アドレスの範囲、デバイスが使用するサブネットマスク、デフォルトルーターを入力します。
3. **[OK]** ボタンをクリックします。



## 5 パスワードの設定

製品にアクセスするには、デフォルトの管理者ユーザー **root** 用のパスワードを設定する必要があります。この設定は、AXIS P7224 に初めてアクセスしたときに表示される、**[Configure Root Password (ルートパスワード設定)]** ダイアログで行います。

root パスワードの設定時にネットワーク上で盗聴されるのを防ぐために、パスワードの設定は暗号化された HTTPS 接続を使用して行うことができますが、この場合には HTTPS 証明書が必要です。

注記：HTTPS (Hypertext Transfer Protocol over SSL) は、Web ブラウザーとサーバー間のトラフィックを暗号化するためのプロトコルです。HTTPS 証明書は暗号化された情報の受け渡しをコントロールします。

標準 HTTP 接続でパスワードを設定するには、以下の最初のダイアログに直接入力してください。

HTTPS 暗号化接続を使用してパスワードを設定するには、次の手順にしたがってください。

1. **[Create self-signed certificate (自己署名証明書を作成)]** ボタンをクリックします。
2. 必要な情報を入力して **[OK]** をクリックします。証明書が作成され、安全な状態でパスワードを設定できるようになりました。この時点から AXIS P7224 との間で送受信されるすべてのデータトラフィックが暗号化されます。
3. パスワードを入力し、スペルミスがないかを確認するために再入力します。 **[OK]** をクリックします。これでパスワードの設定が完了しました。

このボタンをクリックして HTTPS 接続を作成します。

暗号化されていない接続を経由して直接パスワードを設定するには、ここでパスワードを入力します。

4. ログインするには、画面の要求にしたがってユーザー名 “root” を入力します。  
注記：デフォルトの管理者ユーザー名である “root” は削除できません。
5. 上記の手順で設定したパスワードを入力し、 **[OK]** をクリックします。パスワードを忘れてしまった場合、AXIS P7224 を工場出荷時設定にリセットする必要があります。18 ページを参照してください。

## ビデオストリームにアクセスする

ビデオエンコーダーの [Live View (ライブビュー)] ページが表示されます。[Setup (設定)] リンクをクリックすると、エンコーダーをカスタマイズできるメニューが表示されます。

必要な場合、[Yes (はい)] をクリックして AMC (AXIS Media Control) をインストールすると、Internet Explorer でビデオストリームを表示できます。インストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

必要に応じてリンクをクリックし、足りないデコーダーをインストールしてください。

### 注記：

Windows 7/Windows Vista 環境に AMC をインストールするには、管理者権限で Internet Explorer を実行する必要があります。[Internet Explorer] アイコンを右クリックし、[管理者として実行] を選択します。

Setup (設定) - お客様の要件にしたがってビデオエンコーダーを設定するために必要なすべてのツールを提供します。

Help (ヘルプ)  
- ビデオエンコーダーの使用に関する総合的なオンラインヘルプが表示されます。

## IP アドレスのその他の設定方法

次の表では、その他の IP アドレスの設定または検出方法を説明しています。すべての方法はデフォルトで有効になっていますが、無効にすることもできます。

	対応オペレーティングシステム	注記
UPnP™	Windows	コンピューターで有効になっている場合は、製品が自動的に検出され、[My Network Places (マイ ネットワーク)] に追加されます。
Bonjour	Mac OS X (10.4 以降)	Bonjour に対応したブラウザで使用できます。ブラウザ (Safari など) の Bonjour ブックマークに移動し、リンクをクリックしてカメラの Web ページにアクセスします。
AXIS Dynamic DNS Service	すべて	Axis が無償で提供するサービスで、製品をすばやく簡単にインストールできます。サービスの利用には、HTTP プロキシを使用しないインターネット接続が必要です。詳細については、 <a href="http://www.axiscam.net">www.axiscam.net</a> を参照してください。
ARP/Ping	すべて	以下を参照してください。コマンドの実行は、製品に電源を接続してから 2 分以内に行う必要があります。
DHCP	すべて	DHCP サーバーの管理者ページを表示する方法については、サーバーのマニュアルを参照してください。

## ARP/Ping を使用して IP アドレスを設定する

1. コンピューターが接続されているネットワークセグメントと同一のネットワークセグメントで、未使用の IP アドレスを入手します。
2. AXIS P7224 のラベルに表示されているシリアル番号 (S/N) を見つけます。
3. コンピューターでコマンドプロンプトを開き、次のコマンドを入力します。

Windows の構文	Windows の例
arp -s <IP アドレス> <シリアル番号> ping -l 408 -t <IP アドレス>	arp -s 192.168.0.125 00-40-8c-18-10-00 ping -l 408 -t 192.168.0.125
UNIX/Linux/Mac の構文	UNIX/Linux/Mac の例
arp -s <IP アドレス> <シリアル番号> temp ping -s 408 <IP アドレス>	arp -s 192.168.0.125 00:40:8c:18:10:00 temp ping -s 408 192.168.0.125

4. ネットワークケーブルが AXIS P7224 に接続されていることを確認します。次に、電源を入れ直して製品を起動 / 再起動します。
5. 画面に 'Reply from 192.168.0.125:...' またはこれに類似する応答メッセージが表示されたら、コマンドプロンプトを閉じます。
6. ブラウザーのロケーション / アドレスフィールドに「http://<IP アドレス>」と入力し、キーボードの Enter キーを押します。

### 注記：

- Windows でコマンドプロンプトを開くには、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行...] を選択し、「cmd」と入力してから、[OK] をクリックします。
- Windows 7 または Windows Vista で ARP コマンドを使用するには、コマンドプロンプトのアイコンを右クリックし、[管理者として実行] を選択します。
- Mac OS X で ARP コマンドを使用するには、[Application (アプリケーション)] > [Utilities (ユーティリティ)] で Terminal ユーティリティを使用します。

## 各種コネクター

**バスコネクター** - これらは、ビデオエンコーダーラックへの物理的インターフェースであり、電源、ネットワーク、RS-485 および I/O ターミナル接続を提供します。

**[Control (コントロール)] ボタン** - このボタンは、ビデオエンコーダーを工場出荷時の設定にリセットするために使用されます。18 ページを参照してください。

**[Reset (リセット)] ボタン** - このボタンは、ビデオエンコーダーのハードウェアを再起動します。18 ページを参照してください。

**音声入出力** - 音声入力用の 3.5mm ジャック 2 個、および音声出力用の 3.5mm ジャック 1 個。

- ・ 音声入力 1、2: マイクまたはラインレベル入力 (モノラル)。2.0V、2.5V または 3.0V マイクフォンプバイアスが選択可能です。
- ・ 音声出力 1 - ラインレベル音声出力 (モノラル)。パブリックアドレス (PA) システムやアンプ内蔵のアクティブスピーカーに接続することができます。

さらにセキュアな接続を確保するために、スレッドされた音声コネクターの使用をお勧めします。この場合、音声マウントナットを取り外す必要があります。ハードウェアの概要, 6 ページを参照してください。ジャックは、M6 x 0.5 スレッドのロッキングカラーを使用するコネクターに対応しています。



	音声入力 1、音声入力 2	音声出力 1
1 チップ	マイク / ライン入力	ライン出力 (モノラル)
2 リング		
3 スリーブ	GND	GND

**ビデオ入力** - AXIS P7224 は、それぞれ同軸 /BNC コネクタ経由で接続された 4 つのビデオソースに対応しています。75 オーム同軸ビデオケーブルを使用した物理的接続では、最大の長さを 250 メートルとすることが推奨されています。

**注記 :**

各ビデオ入力では、75 オームのビデオ終端は、[Video & Audio (ビデオと音声)] > [Video Input (ビデオ入力)] > [Video termination (ビデオ終端)] の製品 Web ページで有効 / 無効にできます。これらの終端は、工場出荷時に有効になっています。他の装置と並列して本製品を接続する場合、最高の画質を得るために、ビデオ信号チェーンの最後のデバイスのみで終端を有効とすることを推奨します。

## ピンの割り当て

### AXIS 291 1U ビデオサーバーラックの I/O コネクターのピン割り当て

ピン	機能	説明	
1	+12V 出力、100mA		
2	GND		
3	設定可能 I/O 1	デジタル入力 - 動作させるには GND に接続します。動作しないようにする場合はフロート状態（未接続）にしてください。  デジタル出力 - オープンドレイン NFET トランジスタを使用。ソースを GND に接続。外部リレーとともに使用する場合は、電圧過度現象に対する保護のためにダイオードを負荷と並列に接続する必要があります。	最低入力 = -40V DC 最大入力 = +40V DC  最大負荷 = 100mA 適用最大電圧 = +40V DC
4	設定可能 I/O 2		
5	設定可能 I/O 3		
6	設定可能 I/O 4		
11	RS485A (非反転)	PTZ デバイスなどの補助装置を制御するための半二重 RS-485 インターフェース。	
12	RS485B (非反転)		

### AXIS Q7900 ラックの I/O コネクターのピン割り当て

ピン	機能	説明	
1	設定可能 I/O 1	デジタル入力 - 動作させるには GND に接続します。動作しないようにする場合はフロート状態（未接続）にしてください。  デジタル出力 - アクティブにした場合にグラウンドに内部接続、アクティブでない場合はフロート状態（未接続）。外部リレーとともに使用する場合は、電圧過度現象に対する保護のためにダイオードを負荷と並列に接続する必要があります。	最低入力 = -40V DC 最大入力 = +40V DC  最大負荷 = 100mA 適用最大電圧 = +40V DC
2	設定可能 I/O 2		
3	設定可能 I/O 3		
4	設定可能 I/O 4		
5-12		未使用	

### AXIS Q7900 ラックの RS-485 コネクターのピン割り当て

ピン	AXIS P7224
1	RS485A
2	RS485B
9	未使用
10	
11	
12	

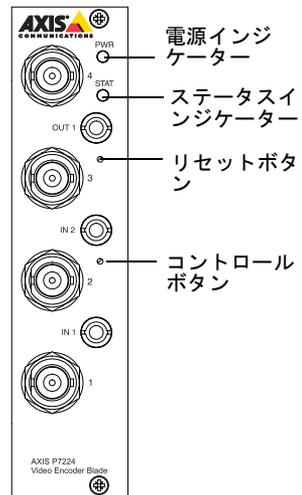
### LED インジケータ

ステータス	緑色	連続点灯 - 通常の動作。
	オレンジ色	連続点灯 - スタートアップ、工場出荷時の状態のリセット、リストア中
	赤色	1 回の点滅 - ビデオエンコーダーが起動中です
		2 回の点滅 - ビデオエンコーダーが工場出荷時のデフォルト設定にリセットされています
		連続点灯 - エラー
緑色 / 赤色	点滅 - 識別の目的で使用。Server Maintenance (サーバーメンテナンス) ページの [Flash LED (LED を点滅)] を参照してください。	
電源	緑色	通常の動作
	緑色 / オレンジ色	ファームウェアの更新中に点滅

## 工場出荷時設定へのリセット

この手順では、4 チャンネルすべての、IP アドレスを含むすべてのパラメーターが工場出荷時設定にリセットされます。

1. [Reset (リセット)] ボタンと [Control (コントロール)] ボタンを両方押します。
2. [Reset (リセット)] ボタンを離し、[Control (コントロール)] ボタンを押したままにします。
3. [Power (電源)] インジケータが緑色になり、[Status (ステータス)] インジケータがオレンジ色になるまで、[Control (コントロール)] ボタンを押したままにします (約 15 秒程かかります)。
4. コントロール ボタンを離します。[Status (ステータス)] インジケータが緑色で点灯したら (1 分程かかる場合があります) 手順が完了で、ビデオエンコーダーがリセットされました。
5. IP アドレスを設定し直すには、本書で説明する方法で行ってください。



パラメーターを工場出荷時のデフォルトの設定にリセットするには、ユニットの Web インターフェースを使用することもできます。詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

## インターネットを経由して AXIS P7224 にアクセスする

IP アドレスの設定が完了すると、お使いのローカルネットワーク (LAN) で AXIS P7224 にアクセスできるようになります。インターネットを経由してビデオエンコーダーにアクセスする場合は、受信トラフィックを受け入れるようネットワークルーターを設定する必要があります (通常、特定のポートで行います)。

- 閲覧と設定を行う場合は、HTTP ポート (デフォルトポート: 80)
- H.264 ビデオストリームを閲覧する場合は、RTSP ポート (デフォルトポート: 554)

詳しくは、お使いのルーターのマニュアルを参照してください。この他のトピックについての詳細は、Axis のサポートサイト ([www.axis.com/techsup](http://www.axis.com/techsup)) を参照してください。

## 関連情報

ユーザーズマニュアルは、本製品に付属の AXIS ネットワークビデオ製品 CD または Axis の Web サイト ([www.axis.com.co.jp](http://www.axis.com.co.jp)) からご覧いただけます。

**ヒント：**

[www.axis.com/techsup](http://www.axis.com/techsup) にアクセスして、製品ファームウェアのアップデート版がリリースされているかどうか確認してください。現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには、[Setup (設定)] > [About (バージョン情報)] をクリックします。





インストールガイド

AXIS P7224 ビデオエンコーダーブレード

© アクシスコミュニケーションズ株式会社、2011 年

Ver. 1.1

2011 年 11 月発行

製品番号 : 44821